平成28年度公益財団法人宇部市常盤動物園協会事業報告

自　平成28年　4月　1日
至　平成29年　3月31日

平成28年度の宇部市常盤動物園協会の事業推進にあたっては、その主業務を動物施設の保守管理および飼育動物の良好な管理を基本とし、定款第4条の定めるところにより、下記の事業を行った。

1．公益目的事業

（1）動物の知識及び動物愛護思想の普及に関する事業（自主事業）

上記事業を行うため、教育の場として幼児・児童・生徒等を対象に以下の事業を行った。

○動物ガイド
案内方法：当協会及び宇部市のホームページ・園内掲示
対象者：来園者全般（年間入園者：約22万人）
実施日：通年
参加料：無料
内容：園内各動物のガイド
体制：協会職員で実施
財源：当協会の自主財源

○園長の動物ガイド（新）
案内方法：当協会及び宇部市のホームページ・園内掲示
対象者：来園者全般（参加人数：315人）
実施日：毎月第1・第3日曜日
参加料：無料
内容：園内各動物のガイド及び診療室・調理室・繁殖棟などのバックヤードの案内
体制：園長と協会職員で実施
財源：当協会の自主財源

○団体利用者向けガイド

案内方法：当協会及び宇部市のホームページ・園内掲示
対象者：団体での来園者（参加：90 団体）
実施日：通年
参加料：無料
内容：園内動物のガイド
体制：協会職員とボランティア団体で実施
財源：当協会の自主財源

○園長の動物講座（新）
案内方法：当協会及び宇部市のホームページ・園内掲示
対象者：小学生から一般（参加人数：113 人）
実施日：年 4 回（40 分程）
参加料：無料
内容：動物の体の仕組みや行動、習性などを解説
体制：園長と協会職員で実施
財源：当協会の自主財源

○ときわ公園のホタル観察会
案内方法：当協会及び宇部市ホームページ・宇部市広報・園内掲示
対象者：小・中学生から一般（参加人数：20 人）
実施日：6 月 4 日(土)
参加料：無料
内容：講師と共に、ときわ公園内に生息するホタルを観察
体制：専門家（講師）と協会職員で実施
財源：当協会の自主財源

○動物のエサを育てよう・収穫しよう
案内方法：当協会及び宇部市ホームページ・宇部市広報・園内掲示
対象者：幼稚園・保育園児・小学生及び中学生の親子(参加人数：3 組 9 人)
実施日：5 月 29 日(日)、11 月 6 日(日)
参加料：無料
内容：飼育動物のエサとなる野菜などを植え、秋に収穫
体制：協会職員で実施
財源：当協会の自主財源

○なりきり飼育員「飼育体験」

案内方法：当協会及び宇部市ホームページ・宇部市広報・園内掲示
対象者：小学生及び中学生（参加人数：9 人）
実施日：8 月 6 日(土)
参加料：無料
内容：動物に親しみ、理解を深め、動物園の役割や飼育員の仕事について知ってもらう。
体制：協会職員で実施
財源：当協会の自主財源

○水棲生物観察会
案内方法：当協会及び宇部市ホームページ・宇部市広報・園内掲示
対象者：小・中学生から一般
実施予定：10 月 2 日(日)
参加料：無料
内容：講師と共に、ときわ公園内に生息する水棲生物を捕獲・観察であったが、ペリカン逸走の対応のため中止。
体制：専門家（講師）と協会職員で実施
財源：当協会の自主財源

○昆虫観察会
案内方法：当協会及び宇部市ホームページ・宇部市広報・園内掲示
対象者：小・中学生から一般（参加人数：13 人）
実施日：7 月 30 日(土)
参加料：無料
内容：講師と共に、ときわ公園内に生息する昆虫を捕獲・観察
体制：専門家（講師）と協会職員で実施
財源：当協会の自主財源

○野鳥観察会
案内方法：当協会及び宇部市ホームページ・宇部市広報・園内掲示
対象者：小・中学生から一般（参加人数：13 人）
実施日：1 月 29 日(日)
参加料：300 円（材料代）
内容：季節の野鳥を観察し、巣箱を作成。
体制：協会職員で実施
財源：当協会の自主財源

○動物ねんど作品コンクール

案内方法：当協会及び宇部市ホームページ・宇部市広報・園内掲示、
市内幼稚園・保育園及び小学校への実施要項の配布

対象者：山口県内の幼稚園・保育園児及び小学生（応募数：75 点）

実施日：8 月 7 日(日)

参加料：180 円（粘土 1 袋の購入代）

内容：ときわ公園内の動物を粘土で製作。

審査方法：専門家（市教育委員会の推薦）1 人

体制：専門家（市教育委員会の推薦）と協会職員で実施

財源：当協会の自主財源

○動物絵画作品コンクール

案内方法：当協会及び宇部市ホームページ・宇部市広報・園内掲示、
市内幼稚園・保育園及び小学校への実施要項の配布、
新聞社による告示

対象者：山口県内の幼稚園・保育園児及び小学生(応募数：1,768 点)

実施日：7 月 20 日(水)～9 月 7 日(水)

参加料：無料

内容：山口県内動物園の動物を観察し描画。

審査方法：専門家（市教育委員会の推薦）1 人

体制：専門家（市教育委員会の推薦）と協会職員で実施

財源：当協会の自主財源

○出張授業・郊外授業

案内方法：当協会及び宇部市ホームページ・園内掲示

対象者：上宇部小学校（4～6 年生約 60 人）

実施日：1 月 27 日(金)

参加料：無料

内容：動物愛護・飼育等について「授業」を実施。

体制：協会職員で実施

財源：当協会の自主財源

○出前講座（新）

案内方法：当協会及び宇部市ホームページ・園内掲示

対象者：市民大学(25 人)

実施日：9月17日(土)
参加料：無料
内容：宇部市主催のイベントに協力し、動物愛護・飼育等について
講演を実施。
体制：園長と協会職員で実施
財源：当協会の自主財源

○動物愛護に関する標語コンクール
案内方法：当協会及び宇部市ホームページ・園内掲示
対象者：小・中学生から一般(応募数：105点)
実施予定：7月1日(金)～7月31日(日)
参加料：無料
内容：動物愛護に関する標語の募集・選考
審査方法：協会職員全員で実施（予備選考）
体制：協会職員で実施（日本動物園水族館協会の主催行事に協力）
財源：当協会の自主財源

○サポーター向けイベント
案内方法：当協会及び宇部市ホームページ・園内掲示
対象者：動物サポーター（参加人数：31人）
実施日：5月24日(火)・3月28日(火)
参加料：無料
内容：ウォークインイベント体験・動物舎周辺の植樹
体制：協会職員で実施
財源：当協会の自主財源

○インターンシップ
案内方法：当協会及び宇部市ホームページ
対象者：高校生・専門学生・大学生等（参加人数：8人）
実施日：随時
参加料：無料
体制：協会職員で実施
財源：当協会の自主財源

○職場体験学習
案内方法：当協会及び宇部市ホームページ

対象者：中学生（参加人数：21 人）
実施日：随時
参加料：無料
体制：協会職員で実施
財源：当協会の自主財源

○体験学習館でのイベント（新）
案内方法：当協会及び宇部市のホームページ・園内掲示
対象者：来園者全般（モンスタ来園者：約 42,000 人）
実施日：　5 月 21 日(土)～6 月 13 日(月)（ホタル展）
7 月 16 日(土)～8 月 28 日(日)（珍しいアマゾンの生物展）
9 月 17 日(土)～10 月 10 日(月)（ときわ湖いきもの展）
10 月 29 日(土)～11 月 23 日(水)（ときわ動物園物語）
12 月 23 日(金)～1 月 30 日(月)（ときわ公園の野鳥）
2 月 10 日(金)～3 月 12 日(日)（野生動物写真展）
3 月 18 日(土)～5 月 8 日(月)（ときわ動物園の赤ちゃん展）
参加料：無料（工作費は実費）
体制：協会職員全員
財源：当協会の自主財源

（2）動物の飼育管理及び園内の施設・環境整備（宇部市の委託事業）

○動物飼育展示
12 目・19 科・34 種・275 点（平成 29 年 3 月 31 日現在）の宇部市所有の動物を良好な状態で展示するため、日常の清掃・給餌・観察、またこれらの記録業務を行うと共に、飼育環境の整備に努め、展示動物の充実を図った。
○飼育動物の病気予防及び治療
園長及び獣医師の指導のもと、飼育動物の健康保持、鳥インフルエンザ等感染症の予防対策を講じた。
○施設の維持管理
飼育施設及飼育環境の維持・保全につとめ、来園者に良好で適正な学習環境を提供した。また、モンスタ（体験学習館）の有効利用を図った。
○園内サービス
入園者への園内情報の提供・車椅子の貸出(無料)・園内放送の充実等、入

園者の利便性の向上に努めた。

（３）動物種の保全に関する調査研究（自主事業）

飼育動物の飼育・繁殖データを分類・整理し、それを日常の業務に生かす事により飼育繁殖技術を高めた。また、その成果を動物展示を通じて一般入園者の観覧に供すると共に当協会が加盟する（公社）日本動物園水族館協会等の研究会の場において発表し、全国の各動物園共有の技術とすることに努めた。また、国内の動物園と情報交換を密にし、連携を深め血統登録管理等を行うと共に、必要に応じて動物のブリーディング・ローン（繁殖の為の動物交換）を行った。

体制：獣医師と協会職員で実施

財源：当協会の自主財源

（４）野生傷病鳥獣保護事業（山口県からの受託事業）

県内唯一の鳥獣保護センターとして、野生の傷病鳥獣の保護を行い、自然復帰を目的とした収容鳥獣の治療・リハビリを行った。なおこの実績・成果は山口県野生生息調査団の会議において報告し、今後の事業の進展を図るべく努めた。

（参考）

平成 26 年度保護実績　　70 点

平成 27 年度保護実績　　85 点

平成 28 年度保護実績　　58 点

体制：獣医師と協会職員で実施

財源：傷病鳥獣保護業務受託料

２．収益事業

公益事業を資金面から支援するため、宇部市からの受託事業である駐車場の維持管理とこれに付随する業務を実施した。また、自動販売機での飲料等の販売を行った。

３．法人事業

理事会・評議員会等に関する業務を行うと共に人事・経理・総務等の業務を行い、法人の健全で適正な運営を図った。